

豊かな自然と伝統文化の郷 よねかわ

発行元: 米川地域振興会

発行日: 平成27年3月1日

第 47 号

米川新聞 3



米川の水かぶり



2月の初午の11日、恒例の米川の水かぶりが米川市街地で多くの見物客を集めて盛大に開催されました。開会のセレモニーでは米川の水かぶり保存会・菅原淳一会長の開会の挨拶、布施市長、小野寺衆議院議員からの祝辞を頂いた後、今年はなんといつても「世界・ふしぎ発見」でお馴染みのエジプト考古学者、吉村作治氏が「ダイドードリンコスペシャル日本の祭り」の取材に訪れていたところ、急遽挨拶を戴きました。吉村氏はこの地に国指定無形民俗文化財があることに

驚きを隠せない様子で火伏の行事を満喫したいと熱心に語りました。さて水かぶりの一行は代々宿を務める菅原家で装束に身を包み、顔に墨を塗つて宿を出発。今年は最年少が中学一年生の13才。最年長は70才。総勢23名の精鋭が大慈寺に集結し秋葉山大権現を参拝。「神の化身」となった男衆は諏訪森大慈寺跡に参拝して火伏を祈願した後街に繰り出しました。今年の米川の水かぶりは建国記念の日の祝日に当たり例年の倍に近い観光客が集まった中で開催され、通りは人だかりで大賑わいとなりました。男衆は家々に用意された手桶の水を次々と屋根にかけながら奇声を発し勢いよく街を北上、それにまわりつくように見物客が我先と争って装束の藁を抜き取りました。こ



藁を手取る吉村作治氏



この方は誰でしょう？ ヒント:
東和総合支所...



の光景をカメラに捉えようとプロもアマチュアも必死にシャッターチャンスを狙いますが、ずぶ濡れになる覚悟がないとなかなかいい写真は撮れないようです。抜き取った藁はそれぞれの家の屋根に上げて一年間の火伏のお守りとなります。装束の男衆は米川五日町の住民か出身者に限られ、この掟を破ると火災が起きると言われています。

おもてなしの心 あふれる笑顔
Hospitality and Smile
米川公民館



K.M



I.K



Y.O

発行元
発行責任者
郵便番号
住所
Tel
Fax
E-mail
URL

米川地域振興会(米川公民館内)
及川 浩
987-0901
登米市東和町米川字四十田25番地1
0220-53-4155
0220-23-9030
yonekawa.kou@chime.ocn.ne.jp
http://miyagi-Yonekawa.com/□



米川インドアスポーツ大会

女性でも
できます



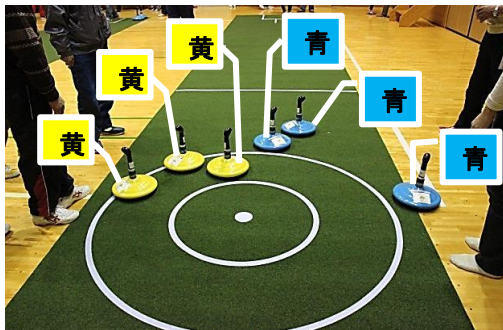
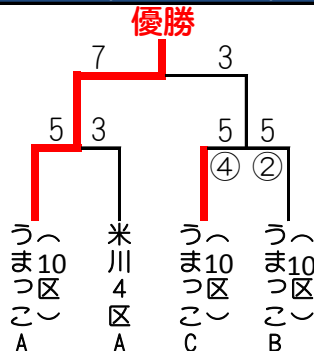
ることから、鱒淵竹峯会
の老人クラブからはなん
と3チームもエントリー
がありました。熱戦の末
予選の4チーム総当り戦
の勝利チームは米川10区
の全チームと他は米川4
区Aチームのみ、数の有
利で米川10区、うまつこ
Aチームが見事優勝を果
たしました。

2月14日第6回米川地
区インドアスポーツ大会
が米川公民館で開催され
ました。今年も冬季のス
ポーツの定番であるユニ
カール大会となりました。
今回は各行政区から12チ
ームとクール米川プロジ
エクトから4チームの合
計16チームが参加。老若
男女を問わず広い年代で
競技できるスポーツであ

1位・2位・3位を独占した
米川10区の選手の皆さん



決勝トーナメント



黄色チーム、まさかの三点ゲット

米川公民館 俳句教室

選者：俳句教室講師 藤野尚之 氏

2月の兼題 初午、葉牡丹、牡蠣

選者の二句
初午の火伏の小さき神符かな
雨降って葉牡丹の渦ゆるみけり

顔の煤洗つて終る午祭
葉牡丹の道曲り入る長屋門
初午や藁装束の赤き背ナ
初午の印半天茶髪の子
牡蠣賞味窓に荒島椿島
牡蠣小屋でスコップ一杯平らげる
取替える葉牡丹だけの花時計
ソーラーや葉牡丹閣に浮き上がる
復興の牡蠣鍋かこむ浜の小屋
初午のお祓い受けし竹峯山
初午や祠にともる給蠟燭



錦織 及川奈奈夫
米川 小野寺和彦
米川 村上君枝
米川 及川裕子
米川 小野寺好道
米川 及川豊子
米川 千葉勝保
米川 及川ヤエ
錦織 及川守男
米川 千葉サキコ
米川 岸名和子

米川長生大学学習会並びに閉講式

平成26年度米川長生大
学学習会並びに閉講式が
米川公民館で開催されま
した。第5回学習会では
フリーアナウンサーの大
葉由佳先生による『わっ



大葉由佳先生



はつはでストレス発散！
お話と笑いの体操」と題
して講演があり、笑いの
体操と腹式呼吸（ハラフ
ターヨガ）をすること
によって免疫力がアツ
ブ、笑いに「ナチュ
ラルキラー細胞」が増
えて、ガン

をやつつける効果や血
値の上昇抑制効果等、体
操を交えながら笑うこと
がいかに大切であるかに
ついて熱弁されました。
閉講式では自慢のカラオ
ケや踊りが披露され、お
おとりは運営委員長の首
藤徳朗さんの「旅姿三人
男」で幕を下ろしました。



首藤徳朗さんの
「旅姿三人男」

地域おこし 協力隊



引き抜いたわら

こんにちは。地域おこし協力隊の浦田紗智です。

今年も『米川の水かぶり』を見学しました。囲炉裏やかまどを使っていた昔は火伏せは今よりずっと切実だっただろうと当時の人々に思いを馳せ、同時に薪ストーブの我が家もしっかり注意を払わなくてはと思いました。

国の重要無形民俗文化財である行事そのものだけでなく、五日町の老若男女多くの人が一丸となって祭りに取り組む姿は地域の魅力です。五日町に住む人のみ参加資格があるという制限を逆手に取って、水かぶり・地域の連帯力・レトロな建物・少人数の小学校・自然に囲まれている等、総合的に魅力をアピールすれば、移住したいと思う人も出てくる潜在的可能性は十分あると感じました。

クール米川プロジェクト (2月10日～15日)

奈良大学など関西の大学生が米川の地域活性化に携わるクール米川プロジェクト。2月10日～15日の6日間にわたり、12名が米川を訪れました。

◆米川の水かぶり

2月11日は早朝の会場設置の手伝いから始まり、装束作りを見学、本祭中は藁装束の男たちに付いて回り、祭りを満喫しました。行事終了後も装束を着る体験をし、夜のかさこす(慰労会)まで参加しました。

またと無い経験に一同大喜びでした。

祭りに対する地元の人たちの愛情が伝わってきました。



とわ東ら装束中学を生着けた大学生

◆米川小学校訪問

2月13日には米川小学校を訪問し、4時間目から給食・昼休みに全校生徒と交流しました。昨年度や今年度11月の訪問を覚えてくれている子も多く、友好が深まりました。子供たちから学生へのお礼の歌は元気いっぱい感動的でした。



小学生にドレミの歌を披露する大学生

◆地域住民と大学生 語る会

クール米川プロジェクトメンバー12名、地域住民13名の他、視察や取材のため議員やNPO関係者6名が地域外から参加。大学生4名が『よねかわいい! 魅力』『子どもとの関わりから考える』『私のみた水かぶり』『米川の古民具、古農具の展示』と題して、自身の専攻を活かしたよそ者・若者の視点で米川地域の感想や地域への提言を発表しました。その後は5グループに分かれ、住民と学生の間で活発な意見交換が行われました。



グループに分かれての意見交換

☆なかよしキッズサークル☆



未就学児を抱えるお母さん方のサークル『なかよしキッズサークル』（亀卦川祐里さん代表）が料理教室を開催いたしました。普段、自宅で子育てをしているお母さん方を集めて講座を行ったり、料理教室を開催しています。この日の講師も参加をしていたお母さんでした。料理を作る班、子ども達を見る班、小さいお子さんはおんぶをして作業していました。代表の亀卦川さんは「子どもと一緒に参出来る講座を通して子育ての悩みを解消できれば」と話していました。この日は子ども達に優しい「豆乳のカップケーキ」を作っていました。



お母さん達も楽しそう♪

よねかわ情報コーナー

平成27年 春季全国火災予防運動



3月1日(日) ~ 3月7日(土)

※登米市消防署では枯草等の火災防止のため
3月1日(日) ~ 3月31日(火)まで延長して実施します



3月の予定

1	日	
2	月	シニア体づくり、レダッス、東和中剣道部
3	火	東和中剣道部
4	水	泉趣会、県民共済、かたけ、東和中剣道部
5	木	米川スポーツ少年団
6	金	あばせガ、東和中剣道部、東和中3学年PTA
7	土	東和中3学年PTA
8	日	米川ジャイアンツ
9	月	シニア体づくり、米川パルゴーズ
10	火	ふれあいサロ、なかよしキッズサークル、東和中剣道
11	水	泉趣会
12	木	東和中剣道部 [↓米川小6年PTA]
13	金	JP労組、つるし飾り、絵手紙、米川パルゴーズ
14	土	東和中剣道部
15	日	[↓米川小6年PTA]
16	月	東和町土地改良区、シニア体力、米川パルゴーズ
17	火	東和中剣道部、米川小6年PTA
18	水	泉趣会、かたけ愛好会、東和中剣道部
19	木	0-10、柳絮会
20	金	絵手紙愛好会、米川パルゴーズ
21	土	
22	日	

23	月	シニア体づくり、米川パルゴーズ
24	火	ふれあいサロ、レダッス、東和中剣道部
25	水	泉趣会
26	木	
27	金	あばせガ、米川パルゴーズ
28	土	
29	日	
30	月	シニア体づくり
31	火	

4月の予定

1	水	
2	木	あばせGG
3	金	米川パルゴーズ
4	土	
5	日	
6	月	レダッス、米川パルゴーズ
7	火	
8	水	
9	木	あばせGG
10	金	
11	土	
12	日	

※公民館事業又は利用許可申請済の団体のみ記載

米川の世帯数と人口

平成27年1月末現在

行政区	世帯数	男	女	計(人)
1区	171	159	176	335
2区	117	159	148	307
3区	112	169	173	342
4区	101	152	132	284
5区	80	113	120	233
6区	89	130	127	257
7区	71	109	105	214
8区	112	122	141	263
9区	70	75	108	183
10区	42	68	57	125
計	965	1,256	1,287	2,543

編集後記

2月22日に東日本放送で放映された、ダイドードリンコスペシャル「米川の水かぶり」の番組を感嘆をもって拝見しました。祭でクローズアップされるのは薫装束の男衆ですが、重要無形民俗文化財として伝統を守ってきた保存会の方々や年長者の方々の御苦労と五日町住民の方々の厚い協力があって毎年実施されているのだと改めて感じる番組でした。是非早期にユネスコ登録なることを願わずに伝えられませんか。

米川地域振興会ホームページ
【宮城米川・里山だより】

